

スタンドアロンでアプリケーションを利用する。パソコンLANに接続する。ホストコンピュータの端末として利用する……PC-9801RXは、業務処理の効率化や仕事のクオリティアップを図りたい、2台目、3台目のマシンが欲しい、というオフィスに最適なコストパフォーマンスに優れたデスクトップ98です。確かな実績に裏付けられた高性能・高信頼性のハードウェア、充実したソフトウェア環境、導入しやすい価格など、ビジネス標準機としての実力をくまなく発揮。しかも、PC-9801RX51は、内蔵固定ディスクの容量を従来の20Mバイトから40Mバイトにアップ。ますます大容量化するファイルのハンドリングにも余裕を持って対応できます。

## HARDWARE

- CPUには80286(12MHz・メモリアクセスノーウェイト)を搭載。
- ユーザーメモリは640Kバイトを標準装備。最大11.6Mバイトまで内蔵できます。
- メモリを拡張した場合、EMS機能\*により日本語MS-DOS(Ver 3.3B)のもとで640Kバイトを超えるメモリを使用できます。  
\* Expanded Memory Specification: メモリ拡張のための仕様。EMS機能を利用する場合は対応するアプリケーションソフトウェアが必要です。

- 1Mバイトタイプ5インチFDD2台内蔵のPC-9801RX21と、FDDに加え40Mバイトタイプ3.5インチ固定ディスク(平均シーク時間28ms)を1台内蔵したPC-9801RX51の2モデルを用意。PC-9801RX21は別売の増設用3.5インチ固定ディスク(20/40Mバイト)いづれか1台を本体に追加内蔵できます。

## SOFTWARE

- 複数アプリケーションの同時実行や大規模プログラムの作成・実行に適した先進のマルチタスクOS日本語MS OS/2(Ver 1.1)が利用できます。
- EMS機能やAIかな漢字変換機能をサポートした日本語MS-DOS(Ver 3.3B)やオーバーラップウィンドウを採用するとともに表示速度を向上させた日本語MS-WINDOWS(Ver 2.1)などの高機能OSが利用可能。
- SCSIインタフェース接続の固定ディスクに対応したN<sub>88</sub>-

- 日本語BASIC(86)(Ver 6.1)を標準装備。
- 日本語MS-WINDOWS(Ver 2.1)のもとでは統合型表計算プログラムMS-Excelが利用可能(1Mバイト以上のメモリ増設が必要)。
- ワープロソフトやデータベース、各種業務プログラムなど約7,500種のPC-9800シリーズ用市販ソフトウェアが利用できます。('89年9月現在)

## MML (マイクロメインフレームリンク)

- 拡張プログラム間通信機能COM-XEにより、ホストコンピュータACOSシリーズやオフィスプロセッサ3100Aシリーズ上のプログラムとPC-9801RX上のプログラムの間で対等通信が行えます。
- PCアラジン(R. 2.0)によりホストコンピュータをサーバにした分散処理システムを構築できます。
- NECの分散システムアプリケーション体系DISAに準拠

- したPC-RDBサーバとRDBアクセスユーティリティにより、ホストコンピュータやオフィスプロセッサ上のリレーショナルデータベースを容易にアクセスし、MULTIPLANやMS-Excel等でデータを利用できます。
- ETOS52GLエミュレータ(Ver 5.0)、3270日本語エミュレータ(グラフィック対応)(Ver 4.0)ではオフィスプロセッサ3050Aをコミュニケーションサーバとしてホストコンピュータに接続できます。

## PERIPHERAL (主な周辺機器)

- メモリ専用スロットに実装する専用の1Mバイト増設RAMボード(PC-9801RX-01L)。(PC-9801-54L 1Mバイト増設RAMサブボードを2枚まで実装することにより合計3Mバイトのメモリを追加搭載可能)。
- 片面当り約300Mバイトの大容量ファイルを扱える光ディスクユニット(PC-OD101)。
- 水平インサータの装備により名刺サイズからA3横まで幅

- 広いサイズの用紙に印字できる日本語OAプリンタ(PC-PR700J:日本語印字速度80字/秒)。
- 伝送速度10MbpsのLAN BRANCH4680IIに接続できるB4680インタフェースボードEC(PC-9867)。(伝送媒体が同軸ケーブルの10BASE5と細型同軸ケーブルの10BASE2の両方に対応)。

● 従来のPC-9800シリーズ用ソフト/ハードのうちCPUの実行速度に依存するものや、個々のパソコン本体が独自に持っているシステム情報を参照するソフト/ハードは、一部正常に動作しないものがありますのでご注意ください。● 従来のPC-9800シリーズ用拡張ボードのうちGPUクロックのチューニング比やROM、RAMボードのウェイト等の差異により一部使用できないボードがありますのでご注意ください。● 本カタログに記載されているソフトウェアをご利用になる際、パソコン本体以外の周辺装置が必要になる場合がありますので、ご購入の際はあらかじめご確認ください。\*MS-DOSは米国マイクロソフト社の登録商標です。MS OS/2、MS-WINDOWS、MULTIPLAN、MS-Excelは米国マイクロソフト社の商標です。

## PC-9801RX21/RX51機能仕様

CPU	80286、クロック約12/10MHz V30(μPD70116) クロック約8MHz、 (ディップスイッチによりCPUを切替えて使用)
ROM	BIOSおよびN <sub>88</sub> -BASIC(86) 96Kバイト
RAM	ユーザーメモリ640Kバイト、メモリ専用スロット および拡張スロットにより増設可、 内蔵可能な最大ユーザーメモリ11.6Mバイト (メモリ専用スロットに3Mバイト、 拡張スロットに8Mバイト増設)
VRAM	テキスト用VRAM 12Kバイト グラフィック用VRAM 256Kバイト
テキスト表示 (英数カナ)	80文字×25行、80文字×20行 40文字×25行、40文字×20行 リバーズ、プリンク、シークレット、カラー8色 (キャラクタ単位に指定可)
グラフィック表示 (カラー)	640×400ドット 2画面 640×200ドット 4画面 カラー 4096色中16色(アナログRGBディスプレイ使用時) 8色中8色 (デジタルRGBディスプレイ使用時)
グラフィック表示 (モノクロ)	640×400ドット 8画面 640×200ドット 16画面
画面合成	可能(グラフィック、テキスト画面)
漢字表示	漢字ROM本体標準装備 JIS第1、第2水準漢字等約7,600字 ユーザ定義文字188種 16×16ドット 40字×25行、40字×20行 テキスト画面、グラフィック画面のいずれにも表示可能 ※漢字のテキスト画面表示は専用高解像度ディスプレイ使用時のみ
キーボード (スカルプチャータイプ)	JIS標準配列標準 テンキー、コントロールキー、15ファンクションキー、 HELP、COPY、BS、INS、DEL、XFER、NFERキー、 CAPS及びカナのロックはソフトウェアで制御可、 セパレートタイプ(本体とケーブルにより接続)
フロッピーディスク	1Mバイトタイプの5インチフロッピーディスク* 2ドライブ内蔵。 3〜4台目の1Mバイトタイプフロッピーディスク インタフェースも内蔵 *640Kバイトタイプの5インチフロッピーディスク媒体 の読み取り/書き込み可能
固定ディスク	RX21:20Mバイトタイプ(PC-9801RA-34) または40Mバイトタイプ(PC-9801RA-35L)の 3.5インチ固定ディスク内蔵可能 RX51:40Mバイトタイプ3.5インチ固定ディスク内蔵 PC-98H54U増設用インタフェースも内蔵
マウスインタフェース	内蔵、マウス(PC-9872R)接続用
プリンタインタフェース	8ビットパラレルインタフェース (セントロニクス社仕様)に準拠、14ピン)
シリアルインタフェース	1ch内蔵、RS-232C規格に準拠
カレンダー時計	電池によるバックアップ
拡張スロット	4スロット内蔵
電源	AC100V±10%、50/60Hz
温湿度条件	10〜35°C、20〜80% (ただし結露しないこと)
外形寸法	本体:380(W)×335(D)×150(H)mm キーボード:435(W)×180(D)×34(H)mm
重量	本体 RX21:9.3kg キーボード1.2kg RX51:10.7kg
消費電力	RX21:60W(最大130W) RX51:80W(最大130W)
主な添付品	電源ケーブル、ガイドブック、N <sub>88</sub> -日本語BASIC(86)入門、 日本語入力ガイド、N <sub>88</sub> -日本語BASIC(86)(Ver6.1) ユーザーズマニュアル、 N <sub>88</sub> -日本語BASIC(86)(Ver6.1)リファレンスマニュアル N <sub>88</sub> -日本語BASIC(86)(Ver6.1)システムディスク、 お客様登録カード、保証書